

平成28年度シーホッパー全日本選手権大会
選手総会議事録・清水三保

平成28年9月9－11日

・理事長の件

理事長だった弥久保がこの4月から本部事務局となったため、兼務は難しいので理事長交代の提案をしました。

弥久保が推薦した九富副理事長が全会一致で理事長に選任されました

同じくあらたに副理事長に九富さんが推薦した金田裕孝が全会一致で選任されました。

・今後の全日本選手権開催会場について

平成29年度は事務局より、もう一度浜名湖希望の提案がされました

提案理由 今年度の全日本は昨年より参加増を予想したが前年度を下回った

理由としては、1. 日程の問題、少し早すぎた 2. 高校生の参加が減った 3. その他

- ① 日本の真ん中浜名湖でもう一度開催することで選手の参加を促したい
- ② 日程をもう少し遅く開催したい—これから理事会に諮り決定する
- ③ 来年のNHK大河ドラマの舞台が青年の家から車で20分位の場所になるので
家族で観光を兼ねて来てほしい 題名“女城主 井伊直虎”

・来年以降の会場予定

平成29年度—	30年度—	31年度（プレオリンピックの年）
浜名湖	香川県高松	江の島

・全日本選手権のエントリーフィについて

今年度から協会登録費は艇登録を無くしたことにより結果的に値下げとなったが全日本のエントリーフィも見直しをしたい。—以下の提案がありました

- ① 一般成人 従来通り 12000円
- ② 20歳未満 8000円
- ③ 16歳未満（中学生以下） 6000円

・その他

- ① 全日本を全国中学ヨット選手権大会の予選に利用してもらえないか。
- ② 開催会場を東北、猪苗代湖、青森で開催の検討
- ③ シーホッパー少年少女の育成、働きかけ。 熟年セーラーへの働きかけ
- ④ 全国各フリート紹介ページを作る—事務局